

# 和傘の技術と 素材を活かし



## 和傘とは

竹などの天然素材と和紙で作られている傘です。広く一般人に使われ始めたのは分業制の発達した江戸時代です。和傘は日常品として、装いのアクセントを足すファッションの小道具などとしても使われてきました。

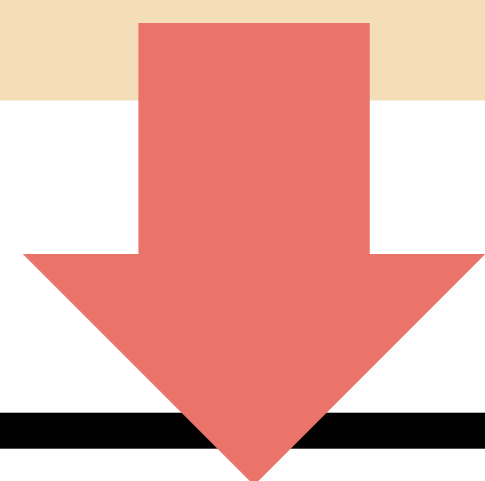
## 和傘の課題

- 今の時代に必要とされていない
- 値段が高い⇒手に取りにくい
- 売られてる場所が少ない

和傘からゴミ箱へ変わったプロセス  
～和傘の技術の素晴らしさを今の時代に活かせるように～

目標：

- 和傘の技術を活かせるアイデアを考える
- 普段使いしやすいもの考える
- お客さんに安く提供できるようにする



折りたたみ式ゴミ箱だと和傘ほど素材と作る際時間を取らないため、コストを抑えることができるためお客さんに安く提供できるようになると思います。普段使いできるゴミ箱なためどこでも使うことができ、普通のゴミ箱より少し和風を感じたい人、おしゃれ家具として使いたい人も使えます。その上、和傘の素材と技術を使っているため和傘の存在を知ってもらう橋としても使えると考えました！

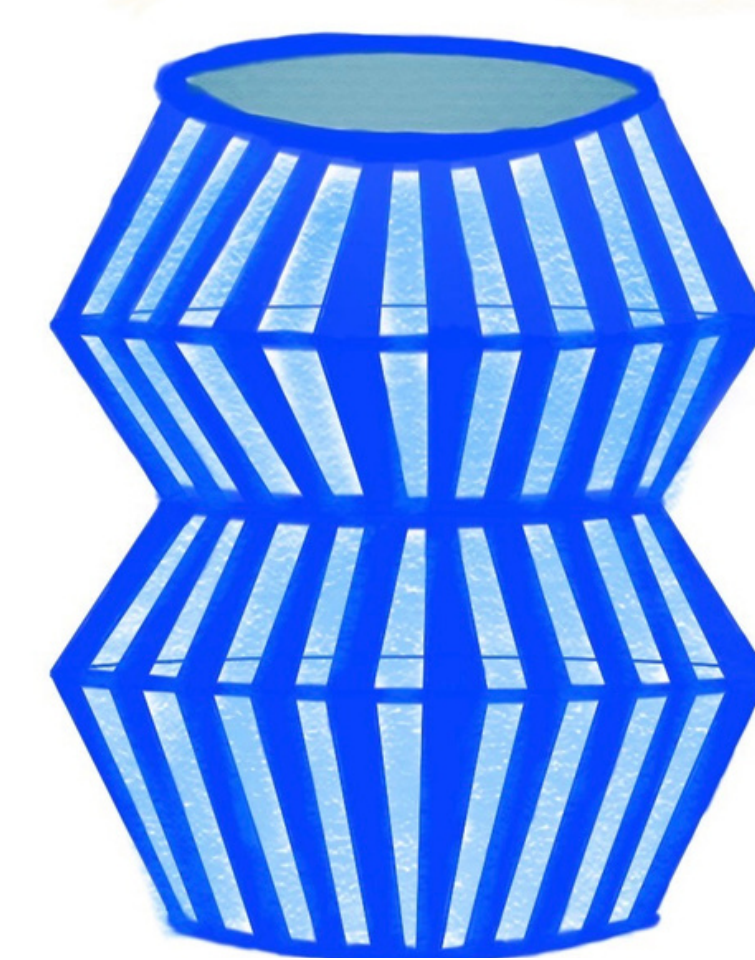
## 素材



この写真に写っているような柔軟性がある竹を使い、折りたたみ式ゴミ箱の骨組みとして使います



ゴミ箱の中の竹がずれないようにラバーシートを使う予定です。その上に和紙と植物性油などを貼りつけ、少し和風を感じられる容姿にします。



イメージ図です⇒

骨組みの間に隙間があるので詰まる心配はありません！

折りたたみ式なので持ち運びが便利！

## 和傘×ビジネス

今の時代の人たちが何を求めているか、何を欲しがるかを考えた上でのアイデアです。コロナの時代が終わり、外にキャンプやロードトリップ行く人が増えてるため、おしゃれで折りたためるゴミ箱に需要があるのでは？と考えました。

## 和傘×物理

物理の教科で和傘の基本の素材、竹の骨組みを活かせるように柔軟性を測り、実験の結果で骨組みに使えるような竹の長さ、太さなどを決めます。柔軟性をはかることや実験をすることにより私たちが新しく発案したゴミ箱の質の良さを証明できます。